

平成 28 年度 技術情報第 2 号  
キク（露地） 白さび病

平成 28 年 5 月 30 日  
静岡県病害虫防除所長

県西部地域のキクほ場（露地）で白さび病が多発しています。  
被害の拡大が予想されるため、防除の徹底をお願いします。

1 発生状況

5 月上旬に県西部地域で行ったキク（露地）の親株ほ場の巡回調査において、白さび病による被害株率が 18.0%（平成 5.1%）と高く、特に一部のほ場と品種で多発していた（表 1、図 1）。今後は本ほでの被害も予想されるため注意が必要である。

2 防除方法

- （1）り病性品種を中心に、親株ほ場における防除を徹底して行い、本ほでの発生を少なくする。
- （2）薬剤によっては薬害が出やすいため、新しい品種では小規模の試し散布を行う。また、耐性菌の発生を抑えるため、同一成分の薬剤の連用は避ける。
- （3）発病した葉や植物体は感染源となるため速やかにほ場から除去し、土中に埋めるかビニール袋に入れて腐らせるなどして適切に処分する。
- （4）本病は多雨や高湿で発生が助長されるため、梅雨期には特に発生に注意する。

表 1 県西部地域のキクほ場における白さび病の発生状況

調査項目	5 月上旬
被害株率	18.0
(%)	(5.1) <sup>1)</sup>
被害面積率	44.0
(%)	(31.0)

1) ( ) 内は過去 10 年間の平年値を示す



図1 被害の様子

表2 キクの白さび病に対する主な防除薬剤<sup>1)</sup>

系統名	FRAC コード	商品名	使用方法	希釈倍数 使用量	使用時期	本剤の 使用回数
アミド系殺菌剤	7	アフェットフロアブル	散布	2000倍	発病初期	3回以内
		アンビルフロアブル	散布	1000倍	発病初期	7回以内
ステロール 生合成阻害剤	3	サブロール乳剤	散布	1000～1500倍	-	5回以内
		トリフミン水和剤	散布	1000倍	発病初期	5回以内
		ラリー乳剤	散布	3000倍	発病初期	5回以内
ストロビルリン 系殺菌剤	11	アミスター20フロアブル	散布	2000倍	発病初期	5回以内
		ストロビーフロアブル	散布	2000～3000倍	発病初期	3回以内
有機硫黄殺菌剤	M3	ステンレス	散布	2000～3000倍	-	8回以内
その他	39	ピリカット乳剤	散布	1000倍	発病初期	6回以内

1) 静岡県農薬安全使用指針・農作物病害虫防除基準 (<http://www.s-boujo.jp/>) に掲載されている薬剤から抜粋（平成28年5月30日時点JPP-NET配信データによる）

【問合せ先】 静岡県病害虫防除所

〒438-0803 磐田市富丘678-1 TEL 0538-36-1543 FAX 0538-33-0780

URL <http://www.agri-exp.pref.shizuoka.jp/boujo/boujo.html>